



コアラだより

社会福祉法人西東京市社会福祉協議会 西東京市ファミリー・サポート・センター
ホームページ：<http://www.n-csw.or.jp/service/O1/childcare/fsc/>

寒い毎日が続いていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

皆さまには日頃よりファミリー・サポート・センター事業にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。西東京市ファミリー・サポート・センターでは“子どもを預かってもらってリフレッシュしたい” “出産前後に上の子どもを保育園に送迎してほしい” など、このような時に会員同士で子育て中の家族を地域で支えあう相互援助活動のお手伝いをしています。

人と人のつながりは地域の宝物ですね。皆さまのご協力のおかげで今年度も安心、安全に活動を行うことができました。

1年間の活動件数

2019年1月1日～12月31日

計 **4,513件**

依頼の多い活動BEST3

- 1…小学校通級及び通所施設送迎 429件
- 2…保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 410件
- 3…保育所・幼稚園の迎え 390件



会員数

ファミリー会員 2,198名

サポート会員 212名



2019 年度報告記

★ 9月 会員交流会 ★

9月24日（火）は田無総合福祉センター、10月2日（水）は柳沢公民館でサポート会員は全会員、ファミリー会員は今年度より地域を分けて（田無町、南町、向台町、芝久保町、保谷町、東伏見、柳沢、新町）全会員の約半数を対象に「座ってできるヨーガ体験教室」を開催しました。講師は日本ヨーガ療法学会認定ヨーガ療法士の加藤祥子氏にお越しいただきました。今回対象外地区だった会員のみなさまは次回を楽しみにしていただきね。



★ 12月 ステップアップ講習会 ★

12月16日（月）田無総合福祉センターで、ステップアップ講習会を開催しました。講師は西東京市教育委員会 指導主事の高橋拓也氏にお越しいただき、「発達障がいについての理解と接し方」について学びました。ワークシートを活用し、子どもの気持ちを受け止めることの大切さを学びました。今後の活動に活かし、一人ひとりのお子さんの心に寄り添った、より良い支援につながる事と思います。



特集

サポート会員

養成講習会



ファミリー・サポート・センターは、お子さんを預けたいファミリー会員と、預かる活動をするサポート会員により成り立っています。サポート会員は、活動を支えてくださる頼もしい存在です！サポート会員として登録するためには、養成講習会を受講していただいています。養成講習会ではどんなことを学ぶのか、ご紹介します！

西東京市の子育て支援

講師：子ども家庭支援センター相談員

市内の子育ての状況や、子育て支援のサービスやひろばについて学びます。

(受講生の声)

西東京市の取り組む子育て支援についてよくわかりました。子育てを援助する重要性を感じました。

保育の心と子どものケア

講師：市内保育園 園長・副園長

援助者（サポート会員）としての心構えについて学びます。具体的な遊び・読み聞かせ等、子どもと楽しく過ごせるヒントを得ます。

(受講生の声)

今の時代にデジタルばかりでなく、やはり絵本は素晴らしいと思いました。遊びの可能性について驚かされました。

子どもの心の発達と関わり

講師：教育支援課 相談員

子どもの心の発達と、成長段階に合わせた関わり、障がいについて学びます。実際の対応について受講生同士で意見を出し合います。

(受講生の声)

自身の子育てを振り返りながら、非常に勉強になる講座でした。グループでの話し合いも、自分にはない意見を聞くことができ参考になりました。

子どもを安全に預かるために

講師：健康課 保健師

活動は、安全第一です。子どもを預かるときに気を付ける点・起きやすい事故について、また体調不良時のサインなどについて学びます。

(受講生の声)

子育て経験はありますが、改めて事故防止、緊急時対応について気が引き締められました。自身の体調管理も大切と学びました。

緊急救命講習

講師：日本赤十字社

もしもの状況に備え、緊急救命（心肺蘇生・AED）の実習をします。**厚生労働省より、受講必須講座とされています。**すでに登録し、活動しているサポート会員さんも、原則3年に1度の受講が必要です。

(受講生の声)

初めて緊急救命講習を受けました。自分のためにもなる講座でした。



ぜひご参加ください！

2020年度7月・11月にサポート会員養成講習会開催予定です。開催日程等は市報や社会福祉協議会ホームページにも掲載されますので、ぜひご覧ください。

Q & A



ファミリー会員より

習い事に行くので、駅の改札まで子どもを送ってほしいのですが。



活動終了時には、大人への引き渡しが必要です。バスや電車にのせて終了することはできません。習い事まで送り届ける必要があります。



ファミリー会員より

今まで保育園のお迎えを頼んでいたサポート会員さんに、この4月から学童のお迎えに行ってもらいたいのですが。



確認活動（学童の先生への紹介、道のりの確認）が必要です。お子さんを交えて確認してください。料金が発生します。
*新しい依頼をするときは、必ず確認活動が必要です。会員のしおりを確認するか事務局にお問い合わせください。



サポート会員より

17:00~20:00まで依頼を頼まれていたけれど、パパが19:00に帰ってきたので、お子さんを引き渡して活動を終わりました。料金は2時間分もらいました。



活動が始まってからの、時間変更はできません。料金も変えることはできません。引き渡して活動終了してよいかはお互いに確認し、早めに終了しても可能ですが、料金は予定通りで計算してください。

個人情報

活動で知った個人情報については、扱いを慎重にしましょう



「この保育園の〇〇ちゃん、ご両親がお仕事で忙しいから私がファミリー・サポート・センターの活動でお迎えをしているのよ。とってもかわいいの。」



「お世話になっているサポート会員の△△さん、お孫さんが◇◇小学校に通っているんだって。」



など、何気ない会話の中で個人名などを出して話すことも、個人情報になります。悪気はなくても、家族やお友達にお話ししてしまっていないかな？と、今一度振り返ってみてください

新年度です 変更届をお忘れなく！

- ・新しくお子さんが誕生した
- ・市内で転居した
- ・お子さんが入学・入園した など
変更がある方は変更届を提出してください。
(ホームページからも提出可能です)
- ・退会希望の方は退会届を
会員証添付の上、提出又は
郵送してください。



ホームページをご活用ください

西東京市ファミリー・サポート・センターの
ホームページをご存知ですか？

事業紹介の他以下の書類を掲載しています。

- ・会員のしおり ・コアラだより
- ・顔合わせ用紙 ・退会届用紙
- ・変更届用紙 (アップロード可)



☆依頼受付フォームもあります

ぜひご活用ください。(24 時間対応)

<http://www.n-csw.or.jp/service/O1/childcare/fsc/>

活動報告書より

2歳の女の子の保育園のお迎え

- ・保育園にお迎え行き声をかけると、手をだして走ってきてくれました。とてもかわいかったです。

小学生のファミリー会員宅での預り

- ・お家のミニトマトがたくさん実っているのを楽しそうに見せてくれました。そしてお祭りに行った話をしてくれました。

幼稚園児のプールへの送り

- ・タンポポの綿をさがしたり、歩いている犬に話しかけたり、どんなことにも興味があるみたいで楽しい送迎です。

預かり時間について

センターで行う援助活動は、軽易で短期的なもので、原則は1対1の援助活動です。

安全にお子様をお預かりするために、1人の子どもに対し1人のサポート会員さんが1日に預かれる時間を最長6時間とさせていただきます。

また、子どもの年齢(乳児・幼児・小学生)に応じた預かり時間の設定をしております。

詳細は事務局にお問い合わせください。

安全で安心な活動を行うために、ご理解とご協力をお願いいたします。

*4月からお世話になっています。たくさんの笑顔、そして素敵な出会いを楽しみに、これからもファミリーサポの輪が地域にひろがっていきけるようお手伝いさせていただきます。 中山

*4月から、事務所移転に伴い忙しい1年になりました。これからも地域の子育ての手助けになれるように動き回って行きたいと思います。よろしく願いいたします。 齋藤・武山

社会福祉法人 西東京市社会福祉協議会 西東京市ファミリー・サポート・センター事務局
〒188-0011 東京都西東京市田無町5-5-12 田無総合福祉センター4階
Tel 042(497)5079 Fax 042(497)5230

